

# おくすり手帳をご存じですか？



「おくすり手帳」は、今まで服用したり、使用したりしたお薬の名前やのむ量、そして過去に経験した副作用などを継続的に記録するための手帳です。



手帳はこのような便利な役割をもっています。

- ① 他の病院・診療所・歯科医院にかかったときに、この手帳を医師・歯科医師・薬剤師に見せることで薬の重複などを避けることができます。
- ② 入院したときに、手帳の記録をもとに医師・歯科医師・薬剤師の連絡が円滑に進みます。
- ③ 地震などの災害にあった時や、外出時に急な事故にあった時など、この手帳を携帯することでいつも服用している薬の内容がわかり、医療機関による救急救命処置が円滑に行いやすくなります。



## どうやって使うの？

- ① 病院・診療所・歯科医院・薬局へ行ったときは必ずお見せください。
- ② おくすり手帳は一人に一冊で、この一冊をどの医療機関でも薬局でもお使いください。ページがすべて埋まれば、新しい手帳をお渡しします。
- ③ 薬局・薬店でおくすりを買った時にもその名前を記録してください。
- ④ 通院時、外出時には必ず持ち歩きましょう。

